収集した情報を加工するためのデータ
・生産台数(工程別)・製品重量・販売実績・配分情報(部署や設備と製品の関係)

環境負荷情報

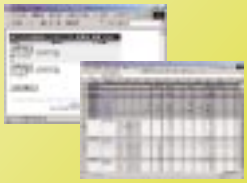
環境会計情報

統合データベース

情報加工　情報解析

PDCA(Plan-Do-Check-Action)*を
推進するための情報が導き出されます。

＊：47ページ



エコバランスの把握

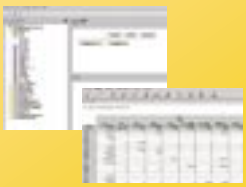
エコバランスでは、リコーグループの事業活動全体を通した広範囲かつさまざまなデータを環境経営情報システムから収集し、統合化された環境負荷を算出しています。

51ページ

環境行動計画の策定・進捗管理

環境経営情報システムから算出した統合環境影響に基づいて行動計画を策定、削減目標を設定します。また、集計の自動化や随時実績を把握することで問題点を早期に把握し、改善活動につなげています。

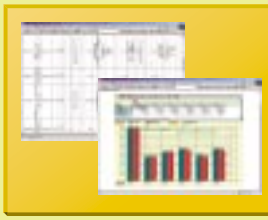
11ページ



環境経営指標

環境改善活動のコスト対効果を算出し、環境経営の推進に役立てています。

54ページ



環境配慮設計

製品の省エネ、省資源、化学物質の目標管理・改善や、LCA設計による統合環境影響の削減活動など、設計者の環境性能のつくり込みのために環境経営情報システムと製品設計ツールを連動させています。

15ページ

環境会計システム

会計システム

環境保全コストを把握するために、会計システムに環境会計コード入力欄を設け、日時集計される会計情報から環境保全コストを抽出しています。

環境経費

環境設備投資

環境会計集計データベース

環境保全活動による経済効果、およびグループ会社の環境保全コスト・経済効果を、四半期または半年毎に環境会計集計データベースに入力し、集計しています。